

# プロテクトシル® SC コンセントレイト

## 撥水汚染防止タイプ 含浸系表面保護材

プロテクトシル® SC コンセントレイト [Protectosil® SC Concentrate] は水系シランを主成分とする汚染防止材で、汚染防止の他に防藻や防カビ性能も有しています。コンクリートやレンガ、石、石膏等に塗布するだけで、汚れに対して保護効果を発揮します。

### 特長

1. 素材の外観、質感を変えません。
2. カビや藻等の生育を抑制します。
3. 雨水による汚れた水筋の発生を防ぎます。
4. 有機揮発性物質 (VOC) を一切使用していないため人畜無害です。
5. チューインガムやポスター等も取り除き易くなります。

### 用途

- コンクリート
- レンガ
- 石材
- 建築資材一般

### 使用量

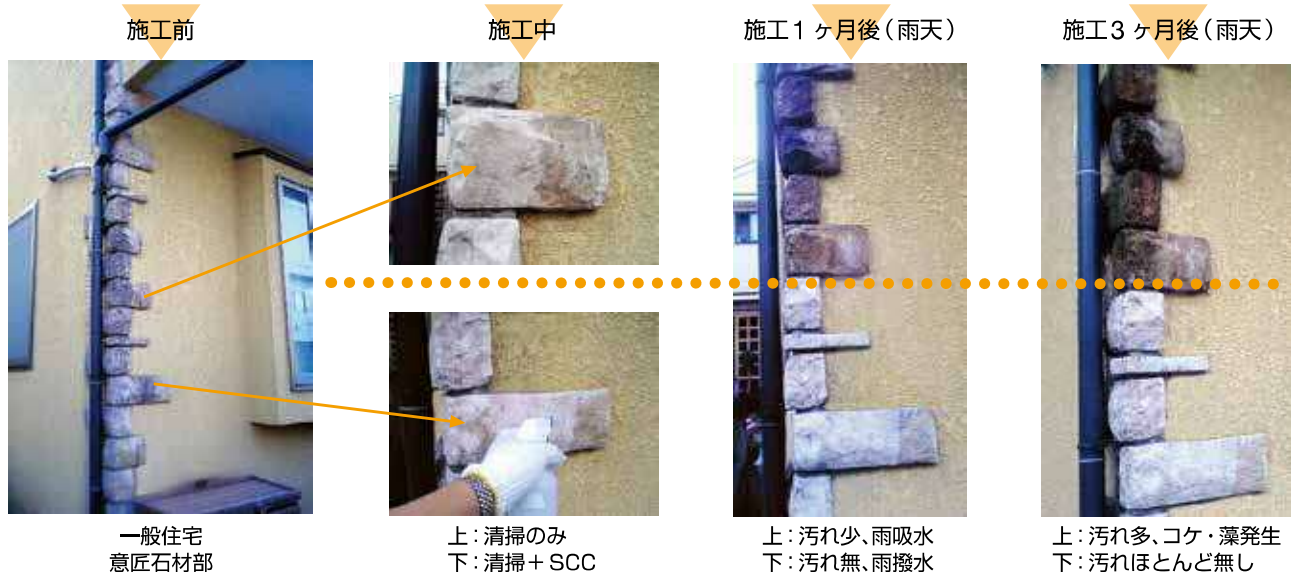
使用量は、7倍希釈液で90～130g/m<sup>2</sup> (コンクリート面) が標準です。  
但し、吸水性の大きい下地の場合は、7倍希釈液で300～500g/m<sup>2</sup>になります。

### 使用方法

1. 施工面は高圧洗浄等により油脂、汚れ、塵垢等を除去して清浄な面にしてください。また欠損部やひび割れは、予め補修モルタル等で補修してください。
2. 施工面は乾燥面としてください。
3. 水との希釈率は、プロテクトシル SC コンセントレイト：水＝1：6 (7倍希釈液) が標準です。しかし、希釈率はプロテクトシル SC コンセントレイト：水＝1：2～14の範囲で調整できます。
4. 施工はスプレーガン、ローラー、刷毛等を用いて均一に塗布してください。尚、吹付けには、一般塗布用のエアレスタイプの吹き付け機器を使用してください。

# プロテクトシル® SC コンセントレイト

## 使用例



## 使用及び取扱上の注意事項

1. 使用前に容器を良く振ってから使用してください。
  2. 施工時の気温が5～40℃の範囲内で施工してください。ただし、雨天及び強風の時には施工しないでください。
  3. 保管は0℃以上～40℃以下の室内にしてください。
  4. 密閉した室内で使用する場合は、十分に換気をしてください。
  5. 皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗浄してください。又、目に入った場合は、浄水で十分に洗浄し、専門医の診察を受けてください。
  6. 誤って飲み込んだ場合は、水または牛乳を飲ませ、ただちに専門医の診察を受けてください。
- ※詳しくは安全データシート(SDS)をご参照ください。

## 包装形態

- 25kg/缶
- 2kg/ポリ缶

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

## BASF ジャパン株式会社 建設化学用品事業部

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬  
新潟、長野、山梨、静岡 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重  
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛  
山口、広島、島根、岡山、鳥取 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

## ポゾリス ソリューションズ株式会社

神奈川県茅ヶ崎市萩園 2722 (〒253-0071) (代) TEL 0467-84-9640 FAX 0467-84-9648

輸入元 エボニック ジャパン株式会社

東京都新宿区西新宿2-3-1(新宿モノリス) TEL 03-5323-8795 FAX 03-5323-7397

[www.master-builders-pozzoloth.basf.co.jp](http://www.master-builders-pozzoloth.basf.co.jp)

- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- プロテクトシルは、Evonik Industries AG の登録商標です。